

ともなって変わる 2つの変域 x、y があって、x の値を決めると、それに対応してy の値が 1 つに決まるとき、y は x の関数であるという。

120円のお茶を買うときのお茶の本数と代金の関係について、次の各問いに答えなさい。

(1) 次の表の空らんをうめなさい。

	本数 (本)	1	2	3	4	5	
Ī	代金 (円)						

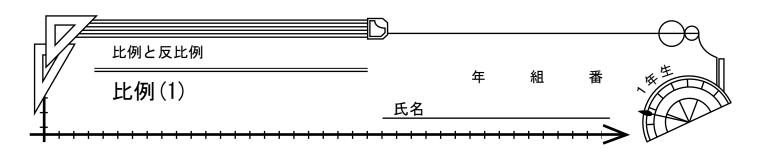
(2) 次の文章(①)(②) にあてはまる言葉を書きなさい。

買うお茶の本数が変われば、(①) も変わる。 また、買うお茶の本数を決めると(①) も決まる。 よって、(①) は、買うお茶の本数の(②) である。

- 次の① \sim ④のうち、y がx の関数であるものをすべて選び、番号で答えなさい。
 - ① 底辺が4 cm、高さがx cmの三角形の面積を、 $y \text{ cm}^2$ である。
 - ② 足の大きさがx cmの人の年齢は、x 歳である。
 - ③ 時速 4.0 kmで走る自動車ががx 時間で y km進む。
 - ④ 縦がx cmの長方形の面積を、y cm²とする。
 - $\bigcirc y = x$
- 3 0L入る水そうに、毎分5Lずつ水を入れていく。x分後の水の量をyLとしたとき、次の各問いに答えなさい。
 - (1) 次の表の空らんをうめなさい。

x	1	2	3	4	5	
y						• • •

- (2) y をx の式で表しなさい。
- (3) y はx の関数であるといえますか。



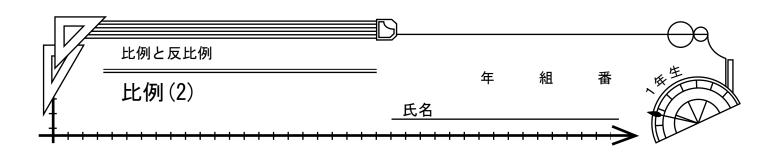
●「比例する」とは・・・

ともなって変わる 2 つの変数 x, y の関係が y = ax (a は比例定数) で表されるとき, y は x に**比例**するという。

- γ 次の(1)~(4)について、 γ を χ の式で表しなさい。
 - (1) からの水そうに、毎分 2 Lの水を x 分間入れた ときの水の量を y L とする。
 - (2) たての長さがx cm,横の長さが5 cm の長方形の面積がy cm²である
 - (3) 1 枚 60 円の絵はがきをx 枚買うときの代金をy 円とする。
 - (4) 家から毎分 0.2 km の速さで自転車で駅まで 向かう。x 分後の家からの道のりを y km と する。
- y=2x について、次の各問いに答えなさい。
 - (1) x = 3 のときの y の値を求めなさい。
 - (2) 次の表の空らんをうめなさい。

\boldsymbol{x}	- 3	- 2	- 1	0	1	2	3	
y	- 6				2			

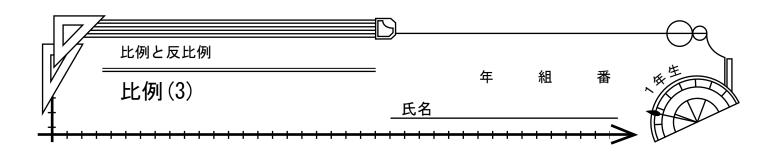
- (3) x の値を1ずつ増加していくとy の値はどうなりますか。
- (4) 比例定数は何ですか。



- y はx に比例し,x=-3 のとき y=6 である。
 - (1) y を x の式で表しなさい。
 - (2) x=5 のときの y の値を求めなさい。
- y はx に比例し、x = -6 のとき y = 4 である。
 - (1) y を x の式で表しなさい。
 - (2) x = -3 のときの y の値を求めなさい。
- y はx に比例し、次の表はその関係を表している。

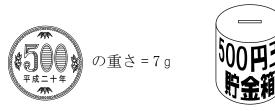
x	- 2	- 1	0	ア	2	3
y	イ	ウ	0	3	6	Н

- (1) y を x の式で表しなさい。
- (2) 表のア~エにあてはまる数を求めなさい。
- 4 ある人が、毎時 4 km の速さで歩くとする。このとき、次の各問いに答えな さい。
 - (1) x 時間歩いたときの道のり y km をとして, y を x の式で表しなさい。
 - (2) この人は、15 km の道のりを何時間何分で歩きますか。



太郎君は、500円玉貯金をしています。かなり貯まったので、いくら貯まったか調べることにしました。

(1) 下図を見て500円玉の枚数と値段を考えましょう。

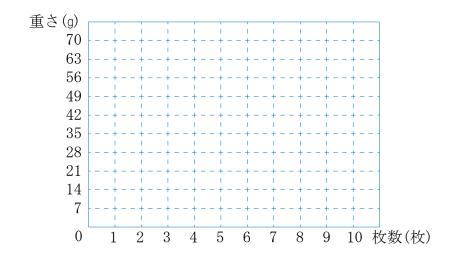


の中身の重さ = 392 g

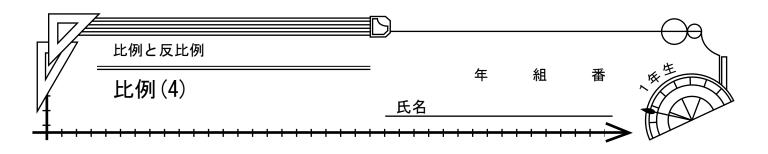
(2) 下の表は、枚数と重さの関係をあらわす表です。表を完成させなさい。

枚数(枚)	0	1	2	3	4	5	 9	10
重さ (g)	0							

(3) 枚数と重さの関係を表すグラフをかきなさい。



- (4) 枚数をx枚、重さをygとしたとき、xとyの関係を式で表しなさい。
- (5) 貯金箱の中身が392gのとき,500円玉は何枚あって,そのときいくら貯まったか求めなさい。

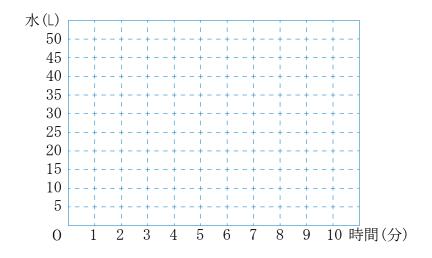


1 分間に5Lの水が出る水道で、お風呂に水を入れようと思います。次の問い について答えなさい。

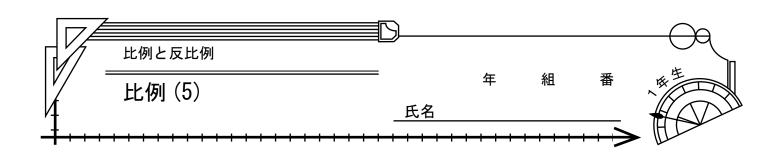
(1) 下の表は、時間と水の量の関係を表す表です。表を完成させなさい。

時間 (分)	0	1	2	3	4	5	 9	10
水 (L)	0							

(2) 時間と水の量の関係を表すグラフをかきなさい。



- (3) 時間をx分、水の量をyLとしたとき、xとyの関係を式で表しなさい。
- (4) 18分間水を入れ続けたとき、どのぐらいの量の水がたまりますか。
- (5) 500円玉の問題と比較して気がつくことを書きなさい。



1 1分間に5Lの水が出る水道で、お風呂に水を入れました。下の表は、時間と水の量の関係を表した表です。x分のときの水の量をyLとして、xとyの関係を式に表しなさい。(上下の数の関係を見て考えましょう。)

時間	(分)	0	1	2	3	4	5	 10	\boldsymbol{x}
水	(L)	0	5	10	15	20	25	 50	y

◎比例を表す式

この問題の場合

一般的な比例の式

2 下の表では、時間や水の量、枚数や重さなどの具体的な項目がxとyに置き換えられています。xとyの関係を式に表しなさい。

(1)	x	2	4	6	8
(1)	y	6	12	18	24

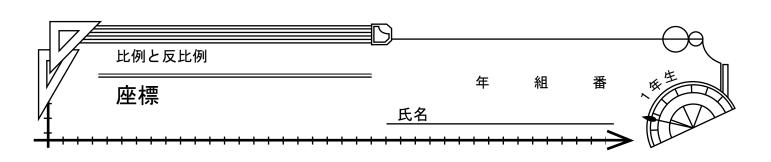
3 比例を表す式から表をうめなさい。

(1) y = 4x

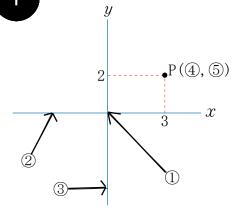
Ξ.					
	\boldsymbol{x}	1	2	3	4
	y				

(2) y = -2x

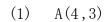
x	2	4	6	8
y				



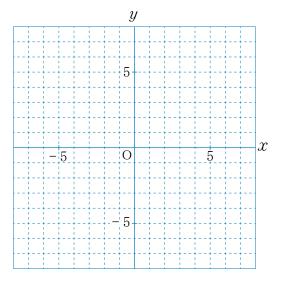
下の図で、①②③にあてはまる言葉と、④⑤にあてはまる数かきなさい。



- ① _____
- 2 _____
- 3 _____
- 4
- **5**
- ? 次の点を、右の図に書き入れなさい。



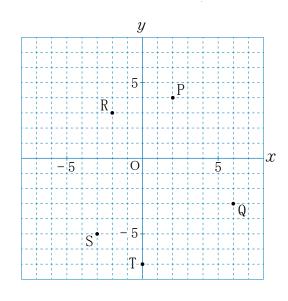
- (2) B(-2,5)
- (3) C(-3, 2)
- (4) D(0,-3)
- (5) E(-6, -4)

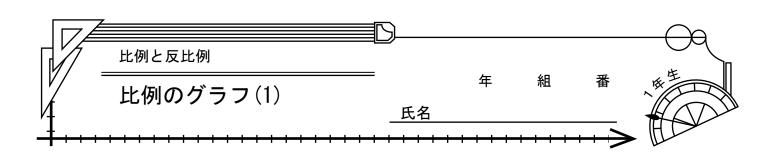


a 右の図にある点 P, Q, R, S, Tの座標を求めなさい。



- (2) Q(,)
- $(3) \quad R(\quad , \quad)$
- (4) S(,)
- (5) T(,)





y=2x のグラフをかきなさい。

手順1 y=2x の式が成り立つように表を完成させる。

\boldsymbol{x}	- 3	- 2	- 1	0	1	2	3
y							

手順2 グラフ上に点をとる。(上の表なら7点)

手順3 点を直線で結ぶ。 (直線はグラフいっぱいに)

手順4 直線に式をつける。

2

y = -3x のグラフをかきなさい。

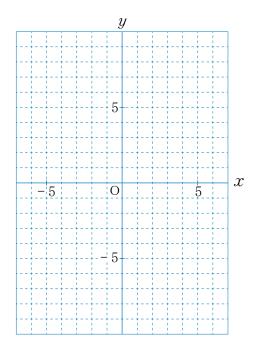
手順1 y=-3xの式が成り立つように表を完成させる。

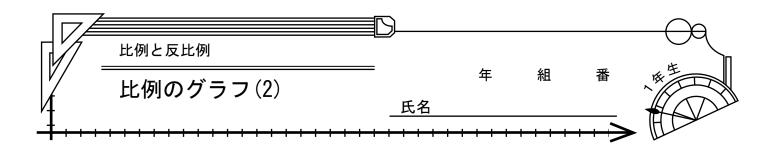
x	- 3	-2	- 1	0	1	2	3
y							

手順2 グラフ上に点をとる。(上の表なら7点)

手順3 点を直線で結ぶ。(直線はグラフいっぱいに)

手順4 直線に式をつける。





次の(1)~(4)のグラフをかきなさい。

(1)	y = 3 x	x	
(1)	g - 3 x	2,	

x	-4	- 3	- 2	- 1	0	1	2	3	4
y									

(2)
$$y = -2x$$

x	- 5	- 4	- 3	-2	- 1	0	1	2	3	4	5
y				·	·	·					

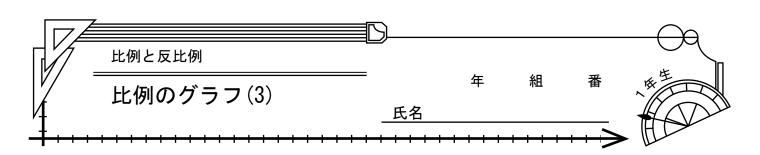
(3)
$$y = x$$

x	- 5	- 4	- 3	- 2	- 1	0	1	2	3	4	5
y											

(4)
$$y = -\frac{1}{2}x$$

x	- 10	-8	- 6	- 4	- 2	0	2	4	6	8	10
y											

x



●比例のグラフの特徴を生かしてグラフをかこう

- ・ 比例のグラフは、直線になっている。
- ・比例のグラフは、原点(0,0)を通る。
- ・比例のグラフは、グラフの上の2点を結ぶ直線を引くことでかける。

な数

y=3x のグラフをかきなさい。

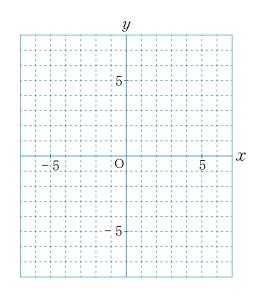
手順1 y=3x の式が成り立つように1点を求める。

\boldsymbol{x}	0	← 好き
y	0	

手順2 グラフ上に点をとる。(上の表なら2点)

手順3 点を直線で結ぶ。(直線はグラフいっぱいに)

手順4 直線に式をつける。



 $\mathbf{2} \qquad y = -2x \, \text{on of for each exist}.$

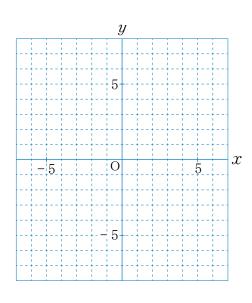
手順1 y=-2x の式が成り立つように1点を求める。

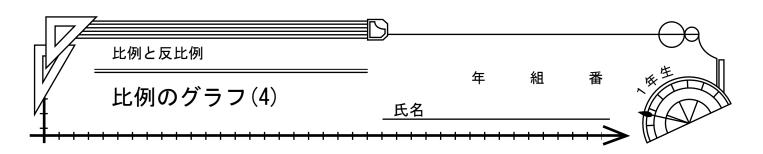
\boldsymbol{x}	0	← 好きな数
y	0	

手順2 グラフ上に点をとる。(上の表なら2点)

手順3 点を直線で結ぶ。(直線はグラフいっぱいに)

手順4 直線に式をつける。





●グラフから式を求めよう

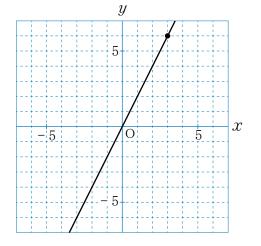
手順1 直線上の点を1点選び、その座標を求める。 (ただし、原点は除く。) たとえば、この点なら(3,6)

手順2 y = ax の x と y に x = 3 と y = 6 を代入して, a の値を求める。

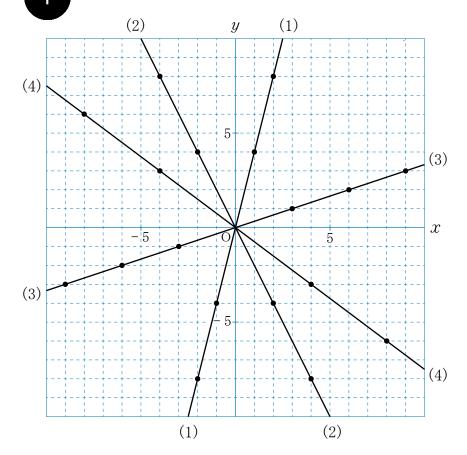
$$6 = a \times 3$$

これにより、 $a = 2$

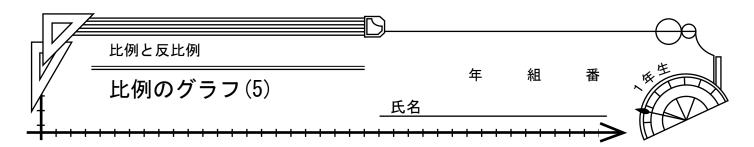
手順3 よって、y=2xとなる。



下の直線(1)~(4)は、比例のグラフです。それぞれの式を求めなさい。



- (1)_____
- (2)_____
- (3) _____
- (4)



●比例定数を使ったグラフのかき方 - y=2x のグラフ

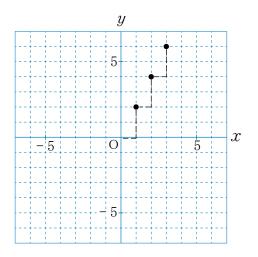
手順1 原点をスタートの点にする。

手順2 次の点の見つけ方

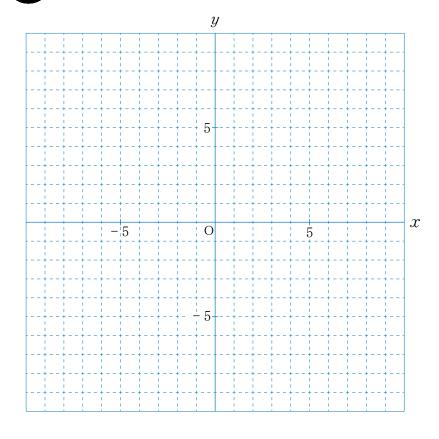
手順3 手順2をくり返して、次の点を求める。

手順4 点を直線で結ぶ。

手順5 直線に式をつける。



次の(1)~(4)のグラフをかきなさい。

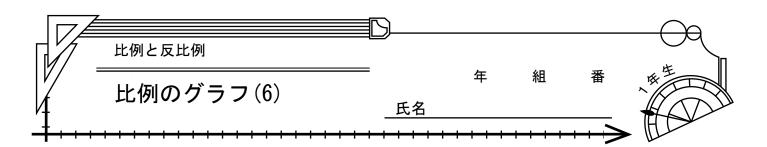


$$(1) y = 3 x$$

(2)
$$y = \frac{1}{2} x$$

$$(3) y = -2x$$

$$(4) y = -\frac{2}{3}x$$



●グラフから式を求めよう

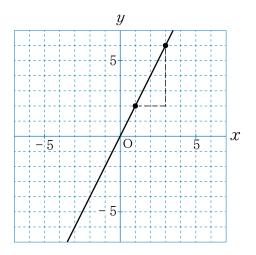
手順1 直線上の2点を選び,直角三角形をつくる。

手順2 縦と横の長さを分数にする。

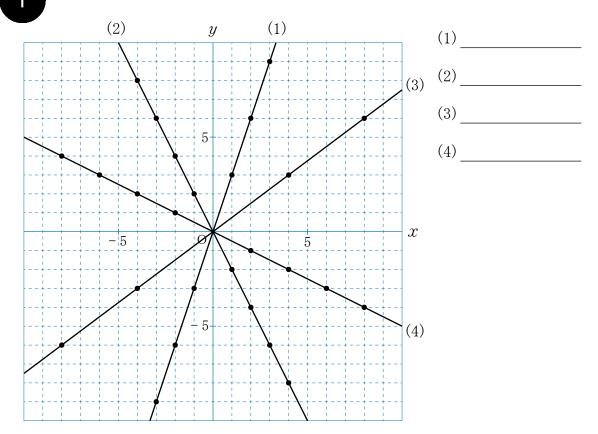
$$\frac{4}{2} = 2 \cdot \cdot \cdot \cdot \frac{\cancel{k}}{\cancel{t}}$$

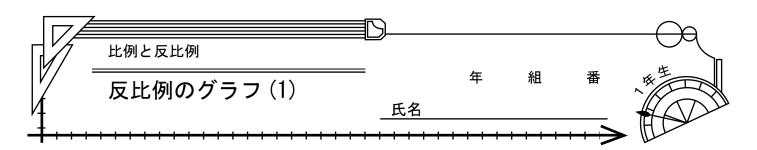
手順3 右上がりの直線・・・・・ + 右下がりの直線・・・・・ -

手順4 よって, y=2xとなる。



下の直線(1)~(4)は比例のグラフです。それぞれの式を求めなさい。



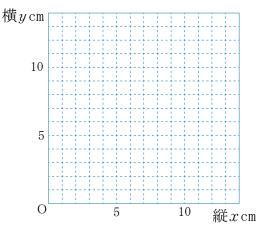


●比例と反比例の式の比較

- ・比例の式 $y = a \times x \rightarrow y = ax$ (aは定数)
- ・反比例の式 $y = a \div x \rightarrow y = \frac{a}{x}$ (aは定数)
- 面積が 12cm^2 の長方形の縦 をx cm,横を y cm とするとき,表とグラフを完成させなさい。

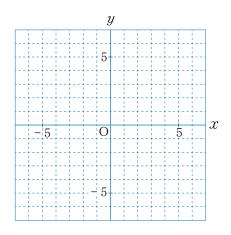
縦xcm	1	2	3	4	5	6	8	10	12
横 y cm									

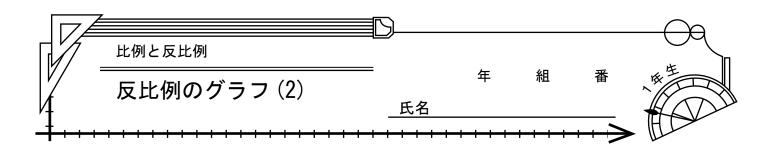
★点は曲線で結ぶ(双曲線)



 $\mathbf{2} \quad y = \frac{6}{x} \, \mathcal{O}(x) \, \mathcalOO(x) \,$

\boldsymbol{x}	- 6	- 5	- 4	- 3	-2	- 1	0	1	2	3	4	5	6
y							\times						





1 次の反比例のグラフをかきなさい。

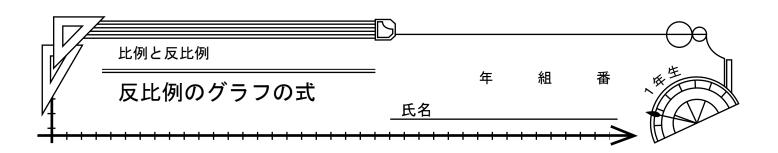
$$(1) \quad y = \frac{4}{x}$$

縦xcm	-4	- 3	-2	- 1	0	1	2	3	4
横 y cm					\times				

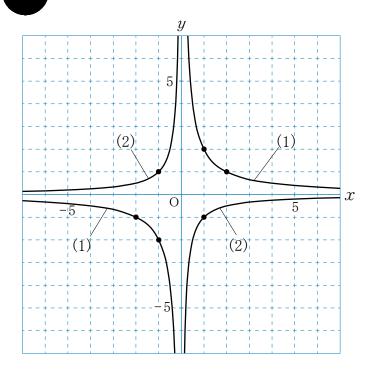
$$(2) \quad y = -\frac{12}{x}$$

\boldsymbol{x}	-12	- 6	- 5	-4	- 3	-2	- 1	0	1	2	3	4	5	6	12	
y								\times								

-10 -5 O 5 10 x

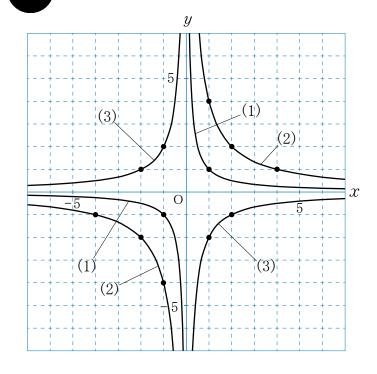


1 次の反比例の式を求めなさい。

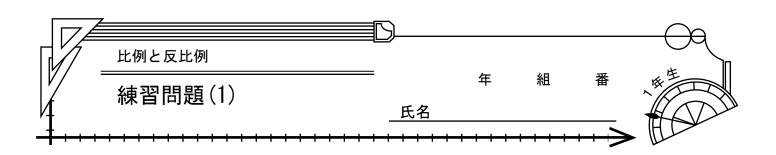


- (1)_____
- (2)_____

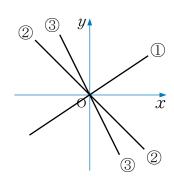
2 次の反比例の式を求めなさい。



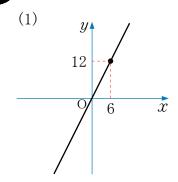
- (1)_____
- (2)_____
- (3)_____

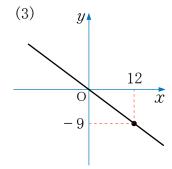


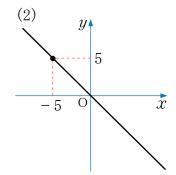
1 比例のグラフの特徴を考えて、下の図の①~③の直線の式を(ア)~(ウ)の中から選びなさい。

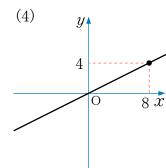


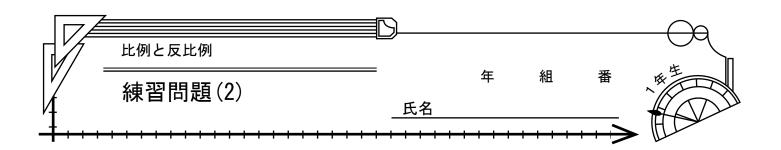
- $(\mathcal{T}) \qquad y = \frac{2}{3}x$
- $(\checkmark) \qquad y = -2x$
- $(\dot{\mathcal{D}})$ y = -x
- 9 (1)と(2)の表は比例の表です。それぞれ式を求めなさい。
- 3 下の(1) \sim (4) は比例のグラフです。それぞれの式を求めなさい。



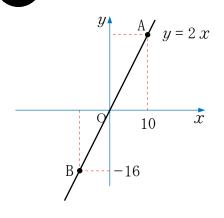






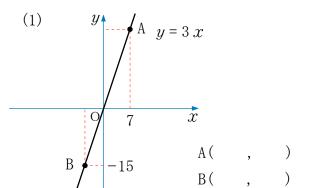


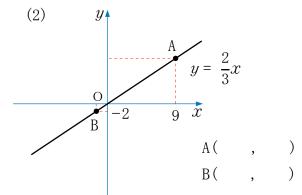
下のグラフから, 点 A と点 B の座標を求めなさい。

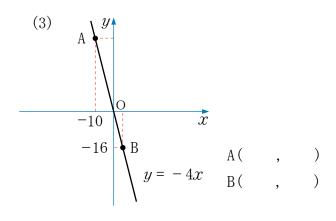


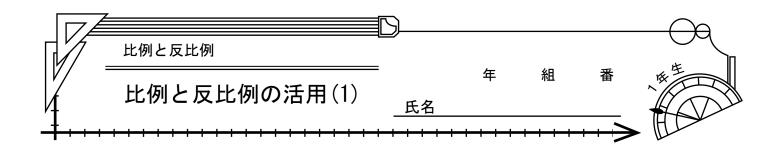
手 順	 点A の座標	点B の座標
①わかっている座標	x座標が 10	y座標が-16
② y = 2 x に代入	<i>x</i> に10を代入	yに-16を代入
③代入した式	$y = 2 \times 10$	- 16 = 2 <i>x</i>
④式を解く	y = 20	
⑤座標で答える	(,)	(,)

γ 下のグラフから点 A と点 B の座標を求めなさい。

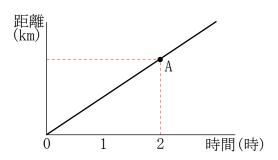




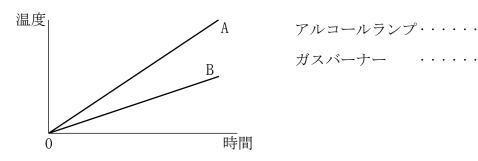




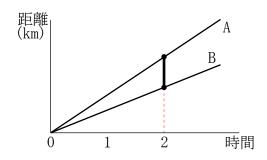
下のグラフは、時速4kmで歩いている人の時間と距離の関係を示したものです。 点Aの状態はどんなことを表していますか。



2 下のグラフは、アルコールランプとガスバーナーで水を温めている時間と温度の 関係を示した物です。それぞれどちらになると思いますか。

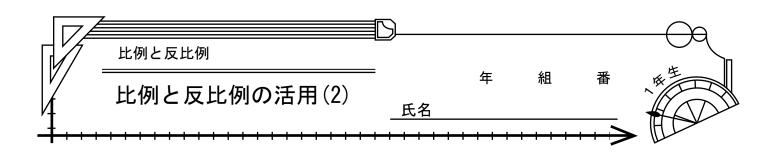


下のグラフは、AさんとBさんの歩いている時間と距離の関係を示したものです。 太線部はどんなことを示していますか。



4 下のグラフにエレベーターとエスカレーターを使用した場合の時間と高さの関係を表すグラフをかきなさい。

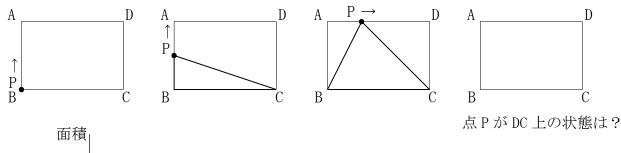


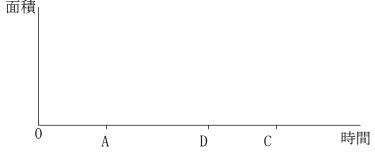


観覧車に乗ったときの、時間と高さの関係をグラフに表しなさい。

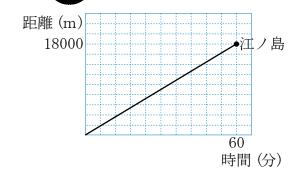


2 長方形 ABCD で点 P が $B \rightarrow A \rightarrow D \rightarrow C$ と一定のスピードで動くとします。 このとき、時間と三角形 PBC の面積の関係をグラフに表しなさい。





下のグラフは、大和から江ノ島まで自転車で行った時の時間と距離の関係を 示しています。



- (1) 時間(分)と距離(m)の関係を比例の式で表しなさい。
- (2) 30 分後に湘南台にいます。グラフ上に点 A を 打ち、計算によって距離を求めなさい。
- (3) 藤沢まで15km あります。グラフ上に点Bを 打ち、計算によって時間を求めなさい。